

PATIENT SAFETY

より安全で的確なパレージョンのための実践的トレーニング

第7回 CVC/PICCの ハンズオントレーニングのお知らせ

【CVC/PICC穿刺手技の指導に関するトレーニング】

今回の研修会では、主にリアルタイムエコー下での中心静脈穿刺法の、安全かつ確実な穿刺に向けた指導の実際について学びます。講習会ではシミュレータを利用して、臨床に近い環境でのトレーニングを行います。動脈誤穿刺や気胸など、中心静脈穿刺における合併症を回避するため、手技のコツを学び、またその手技を教え広めることに自信がもてることをゴールとします。

講師には杏林大学医学部麻酔科学教室の徳嶺譲芳先生をお招きします。徳嶺先生は、エコーガイド下CVC穿刺手技の領域において、その安全手技を確立した第1人者であり、また日本シミュレーション学会（JAMS）のCVC世話人会の筆頭メンバーとして後進の指導にあたり、多くのCVCインストラクターを育成されております。特に、研修医等を指導する立場にある医師の積極的な参加をお待ちしております。

【日時】2015年2月20日（金） 18:00～20:00

【講師】徳嶺譲芳 先生（杏林大学医学部麻酔科学教室 准教授・JAMS講師）

【対象】研修医等を指導する立場の医師、手技を研鑽したい医師、研修医

【場所】東北大学クリニカルスキルスラボ（SIMSTAR）

【費用】5,000円（定員12名）（締切は、2月18日（水）といたします）

【申込・問合せ】東北大学クリニカル・スキルスラボ

TEL:022-717-8867 e-mail:cs1@cs1.med.tohoku.ac.jp



共催：NPO法人民陵協議会、東北大学病院卒後研修センター
東北大学医学系研究科総合地域医療研修センター

協力：日本コヴィディエン株式会社  COVIDIEN
positive results for life